

発行所：一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会  
〒849-8501 TEL:070-2392-1447 FAX:0952-34-2028  
事務局：佐賀大学医学部附属病院 検査部内

発行人：百田 浩志 編集人：福田 正博  
URL : http://saringi.jp/  
Email : saringi-jimu@saga.email.ne.jp (事務局)

## 転入出会員の方の届け出について

転勤その他の理由により所属都道府県技師会が変わられる方は、遅滞なく日臨技HPの会員専用ページで届出をお願いいたします。

## 新入会のおすすめ

貴施設の新採用の方あるいは佐臨技未入会の方がおられましたら、ぜひ入会をお勧めください。学会、各種研修会をはじめとした学術活動や、会員同士の交流を図る行事へ参加できます。また、医療行政の潮流を知るような業界の動きについても情報を得ることができます。さらに会費は日臨技を通して納入いただけますが、口座振替での納入をされると、各種損害保険へ自動加入となり万が一の際の保障が受けられます（詳細については日臨技HP等でご確認ください）。入会手続きについては日臨技HPでお願いします。

不明な点がございましたら、佐臨技事務局まで問合せください（連絡先：saringi-jimu@saga.email.ne.jp）

## 2020年度定期総会のお知らせ

佐臨技定期総会を6月28日（日）グランデはがくれで開催いたします。万障お繰り合わせの上ご出席をお願いいたします。（堤）

## 第24回佐賀県医学検査学会のご案内

標記学会を、6月28日（日）、グランデはがくれにおいて開催いたします。第24回は、一般演題と新たな企画として指定演題「技師会員少人数施設の業務紹介と課題」、ランチョンセミナー（LD・ALPの測定方法変更に関する内容）を予定しています。

また、がん予防啓発事業である一般公開講演は、嬉野医療センター消化器内科の有尾啓介先生をお招きして、肝がんに関するテーマでご講演いただきます。ぜひ職場やご家族などにお声かけいただき多数の参加をお願いします。一般演題も現在募集中です。（平野）

一般演題申込締切日 4月17日（金）事務局まで  
抄録原稿締切日 5月1日（金）事務局まで

## 2020年度日臨技九州支部医学検査学会（第55回）一般演題募集について

11月7日（土）、8日（日）に、宮崎市で標記学会が開催されます。一般演題の受付開始及び締め切り日は以下のとおりです。

演題 3月2日（月）～5月29日（金）  
抄録 4月1日（水）～6月30日（火）

申込・登録は、日臨技HPからの登録となっています。皆様、多数の演題登録と参加をお願いいたします。（平野）

## 2019年度 第2回生涯教育研修委員会報告

標記委員会を、2月20日（木）佐賀大学医学部附属病院にて開催しました。百田会長の挨拶の後、各部門から2019年度の活動状況及び2020年度の活動計画について報告がありました。2019年度はほぼ計画どおりの開催実績となっており、生涯教育研修委員の熱心な活動に厚く御礼を申し上げます。

執行部からは、第23回佐賀県医学検査学会をはじめ2019年度日

臨技主催学会の活動報告及び2020年度予定されている各学会等の案内がありました。2020年度は委員改選の時期となり、一部の部門で委員交代が予定されているとのことで、申し送りなどスムーズな交代の準備をお願いしました。また、2部門の活動を行っている微生物・遺伝子染色体部門の負担が大きいため、生涯教育研修委員を4名に増やすことで現在人選中であることが報告されました。その他、委員から質問があり、研修会が佐賀市に集中しており、各地区での開催も考慮した委員の選出などの提案がありました。会員数の少ない当会においての今後の課題と考えます。会員の皆様方には、研修会に積極的に参加していただき自己研鑽に励むとともに、技師会活動を盛り上げていただきますようお願いいたします。（平野）

## 第32回（令和元年度）佐賀県医師会臨床検査精度管理調査報告会

2月22日（土）佐賀メディカルセンタービル（佐賀市）において標記報告会が開催された。医師会理事による挨拶の後、解析報告に移った。2019年度は解析委員の意気込みが伝わるよう、5名全員が各担当部門を報告した。続いて臨床検査に関するトピックとして2020年度中に試薬の変更が推奨されている「ALP・LDの測定方法の変更」について佐賀大学の川崎誠司技師長よりレクチャーいただいた。例年機器メンテナンスをメーカーの方に話していただいているが、今回はアークレイマーケティング株式会社の方に「血糖&HbA1c」について講義いただいた。

特別講演は、佐賀大学医学部附属病院がんセンター長の荒金尚子先生より「遺伝子パネル検査と最新のゲノム医療」について話していただいた。ゲノム医療の国内での流れや将来をわかりやすく説明された。

2019年度の報告会は、新型コロナウイルスの影響もあつたか、参加者が少ない印象であったが、内容は充実したものであった。（百田）

## 2019年度第3回九州支部幹事・役員合同会議

2月29日（土）福岡市にて標記会議が開催された。

日臨技報告として、令和2年1月に行われた理事会の資料をもとに、日臨技の動向について担当の各理事より報告があった。支部学術部長より2019年度の九州支部学術研修会についてすべてが終了した旨の報告があった。各県よりはここ数か月間の活動報告、支部学会を担当した熊本県は決算報告、2020年度担当の宮崎県は進捗状況を報告した。その他、検体採取の講習会終了の報告や、2021年度に開催予定の第70回日本医学検査学会（福岡県担当）が構想を説明した。

続いて開催した幹事会では、支部の運営経費や2020年度の役員について審議した。（百田）

## 第69回日本医学検査学会について

新型コロナウイルスの影響で開催日未定の延期となりました。

## 3月活動報告

17日（火）理事会（書面）

26日（木）三役会（佐賀市）・・・・・・・・全三役